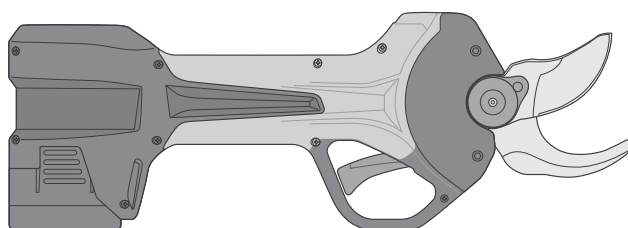




取扱説明書

コードレス電動剪定鋏 スゴセツプロ EP-721



このたびは、アルス製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.3～6)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめてから販売店よりお受け取りいただき、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- イラストは説明用のため、実際の商品とは異なる部分があります。

ユーザー登録・延長保証

お客様に長く安心してお使いいただくため、ユーザー登録による延長保証サービスを提供しています。登録されますと、通常の1年保証に加え6か月、無償保証期間を延長いたします。詳しくは同梱の「ユーザー登録案内書」をご覧ください。

はじめに

各部のなまえ	2
安全上のご注意	3

使いかた・お手入れ

充電方法	7
作業前の点検と準備	8
基本の使いかた	10
その他の機能	11
使い終わったら (点検・お手入れ・保管)	14

必要なとき

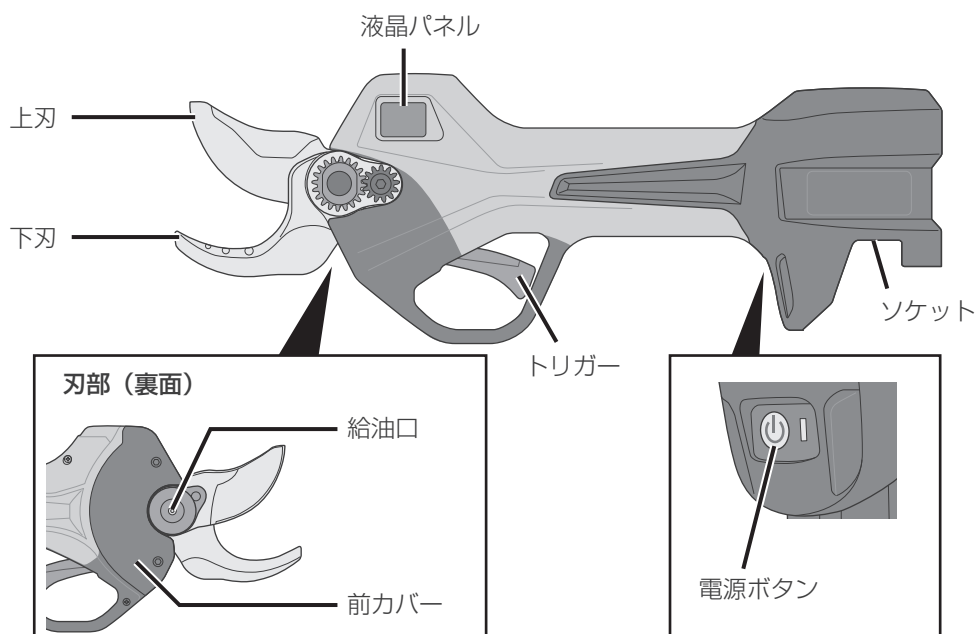
刃の交換	17
エラーコード	19
故障かな?と思ったら	20
別売品	21
お客様相談窓口	21
仕様	22
保証書	裏表紙

スマートフォンなどで下のコードを読み取っていただくと、取扱説明書(本書)のダウンロードや、動画などによる使いかたや仕様の説明をご覧いただけます。



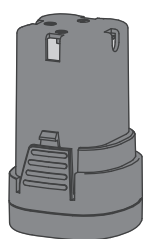
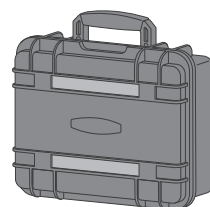
各部のなまえ

本体

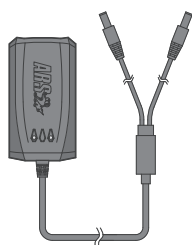


付属品

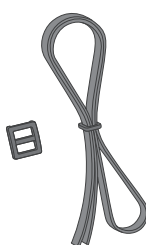
本体および付属品、取扱説明書（本書）、ユーザー登録案内書は、右のキャリングケースに入っています。



バッテリー (2 本)



充電器



ストラップ



専用ホルスター



替刃用 2.5
六角レンチ



替刃用 4
六角レンチ



替刃用 14
特殊レンチ



専用油差し
市販の潤滑油（機械油）を
入れてお使いください。

- イラストは説明用のため、実際の商品とは異なる部分があります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただく内容を説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

 警告	死亡や重傷を負うおそれがある内容
 注意	軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容	 実行しなければならない内容
---	---

警告

バッテリーは、誤った使いかたをしない

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災・感電・ケガの原因になります。

- 指定外のものは使わない
- 分解や加工、加圧、加熱（電子レンジやオープンなどで）しない
- 濡れた手で使用しない
- 水などの液体をつけたり、かけたり、火の中へ入れたりしない
- 火のそばや炎天下など高温になるところで、充電・使用・放置しない
- 端子部に金属を接触させない
- 落下や衝撃を与えない
- 液もれが起こったバッテリーは使用しない

液が身体や衣服についたら、水でよく洗い流してください。液が目に入ったら、失明のおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い、医師にご相談ください。

バッテリー・充電器は、専用のものを使用する

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災・感電・ケガの原因になります。

次のときは、必ず電源を切り、バッテリーを外す

予期せぬ動作により、事故・ケガをするおそれがあります。

- 作業が終了したときや、長期間使わないとき
- お手入れ・点検・交換など、刃部に触る前

安全上のご注意 (必ずお守りください)



警告



異常があったときは、電源を切り、バッテリーを外して、直ちに使用を中止する

- 異音や発熱、異常な動作がある
- 充電中、充電器やバッテリーが異常に熱い
- 本体、充電器が破損した

そのまま使うと火災・感電・ケガの原因になります。

- 充電中の場合は、電源プラグを抜いてください。
- 電源プラグがすぐ抜けるよう、充電は容易に手が届く位置にあるコンセントを使用してください。
- 「刃物の病院グリーンパパ」(P.21) にご相談ください。



充電器は、正しく扱う

発熱・発火・破裂などを起こし、火災・感電・ケガの原因になります。

- 加工しない・傷つけない
- 熱器具に近づけない
- 電源プラグ、充電ジャックが傷んだら使わない
- 差し込みがゆるい電源コンセントには使わない
- たこ足配線や定格外（交流 100 V ～ 240 V 以外）で使わない
- 濡れた手で触らない
- 当社バッテリー以外のバッテリーを充電しない
- 可燃性・爆発性・引火性のガスなどがある場所で充電しない
- 乳幼児やペットのいる場所で充電しない



充電は、5℃～45℃の環境下の室内で行う

特に寒い環境は避けてください。

劣化・爆発により、火災の原因になります。



本体を濡らさない

漏電による感電の原因になります。濡れた手で触ったり、水につけたり、かけたりしないでください。

- 本体が濡れたら、乾いた布でよくふき、乾燥するまで使用しないでください。

警告



規定（直径 40 mm 以内）を超える枝などを切断しない

故障・ケガの原因になります。



次のような場所で、使用・放置しない

火災・ケガ・器物損害などのおそれがあります。

- 周辺に子どもやペットがいる場所
- 幼児の手が届く場所
- 可燃性の液体やガスがある場所
- 安定した作業姿勢や足場が確保できない場所
- 屋根や梯子の上などの高所
- 湿った場所や濡れた場所
- 雨が降っているときの屋外



修理技術者以外は、取扱説明書（本書）に記載のない分解・修理・改造をしない

火災・感電・ケガをするおそれがあります。



刃の周囲に人や物を近づけない

ケガ・器物損傷のおそれがあります。



充電中の放熱を妨げない

内部に熱がこもると、火災などの原因になります。

- 棚や箱の中など、狭い空間で充電しない
- 毛布、新聞紙、カーテンなどで覆わない



健康状態に不安があるときは使用しない

疲れが溜まっている、酒に酔っているなど、健康に不安がある状態での使用は、事故・ケガの原因になります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

注意



破損した刃は、使用しない

事故・ケガの原因になります。新しい刃に交換してください。(P.17)



次のような場所で保管しない

火災・感電・ケガのおそれがあります。

- 車中など周辺温度が 45℃より高くなる場所
 - 結露するような、温度変化が大きい場所
-



フル充電状態のバッテリーは充電しない

バッテリーの劣化を早める原因になります。



バッテリーを長期間保管するときは、必ず以下を行う

劣化・故障のおそれがあります。

- フル充電にして保管する
 - 3 か月に 1 度は、点検・フル充電を行う
 - 自己放電により残量不足になると、バッテリーが劣化するおそれがあります。
必ず点検・フル充電を行ってください。
 - フル充電を行ってもすぐに充電が切れるときは、休眠状態を解除してからご使用ください。
(P.16)
-

使用上のお願い

- 樹木の剪定以外に使用しないでください。
- 使用前に、必ず本体や刃部に不具合がないか点検してください。(P.8)
- 切断時の摩擦により、上刃の刃先をコーティングしているフッ素の剥がれが起きますが、性能・品質には問題ありません。
- 作業は、安全で動きやすい服装で行ってください。(P.8)
- 周囲に障害物がないことを確認してから、作業を開始してください。

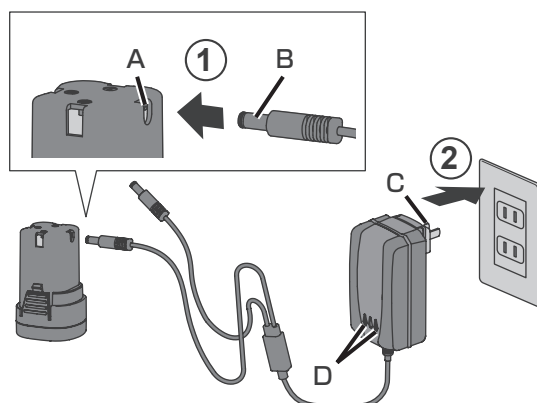
充電方法

① バッテリー端子 (A) に
充電ジャック (B) を接続する

② コンセントに電源プラグ (C) を
差し込む

バッテリーを接続した側の LED ライト (D)
が赤色に点灯し、充電が開始されます。

- 充電が終了したら、充電ジャック (B) と
電源プラグ (C) を抜いてください。



警告



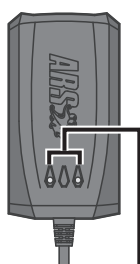
- 充電器・バッテリーは、付属および指定の別売品 (P.21) 以外
使用しない
- 火のそばや炎天下など、高温・高湿の場所で充電しない



- 充電は5℃～45℃の環境下の室内で行い、特に寒い環境は避ける
- フル充電を行ってもすぐに充電が切れるときは、休眠状態を解除
してから使用する (P.16)

充電器の LED ライトについて

充電器にバッテリーを 1 本接続した場合と、2 本接続した場合の LED ライトの点灯状態は、次の
とおりです。



LED ライト

- : 赤色 (点灯)
 - 充電中
- : 緑色 (点灯)
 - 充電待機中
 - 充電完了
 - 接続なし

1 本接続した場合

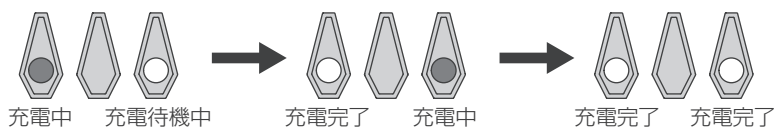
バッテリーを接続した方の LED ライトが赤色に点灯します。



2 本接続した場合

一方の LED ライトが赤色から緑色に変わり充電が完了したら、
もう一方の LED ライトが赤色に変わり、続けて充電を行います。

- LED ライトが 2 つとも緑色になるまでバッテリーを充電器から
外さないでください。



作業前の点検と準備

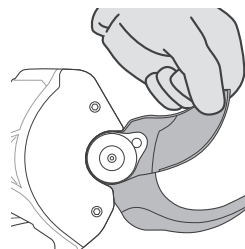
ご使用の前に、必ず以下の点検と準備を行い、問題ないことを確認してください。

☐ 刃のガタつきや、ネジの緩み・外れがないか

→「刃の整備」(P.14)

☐ 刃部に異物が挟まっていないか、カケ・ワレがないか

→「お手入れ」(P.15)、「刃の交換」(P.17)



注意



刃部の点検は、電源を切ってバッテリーを外し、手袋などを装着した状態で行う

☐ 電源を入れ、以下の項目の点検を行う

- バッテリー残量は十分か
→「充電方法」(P.7)
- 液晶パネルにエラーコードが表示されていないか
→「エラーコード」(P.19)
- トリガーを動かすと、動きに合わせて刃がしっかりと開閉するか
→「刃の整備」(P.14)

☐ 安全で作業しやすい服装か

- 長袖、長ズボン、手袋を着用する
- 保護メガネを着用する
- 長い髪は帽子やヘアカバーなどで覆う

☐ 本体にストラップを付けているか

→「ストラップの取り付け」(P.9)

☐ ホルスターをズボンベルトに通し、装着しているか

幅が広く、厚みのあるベルトのご使用をオススメします。



注意



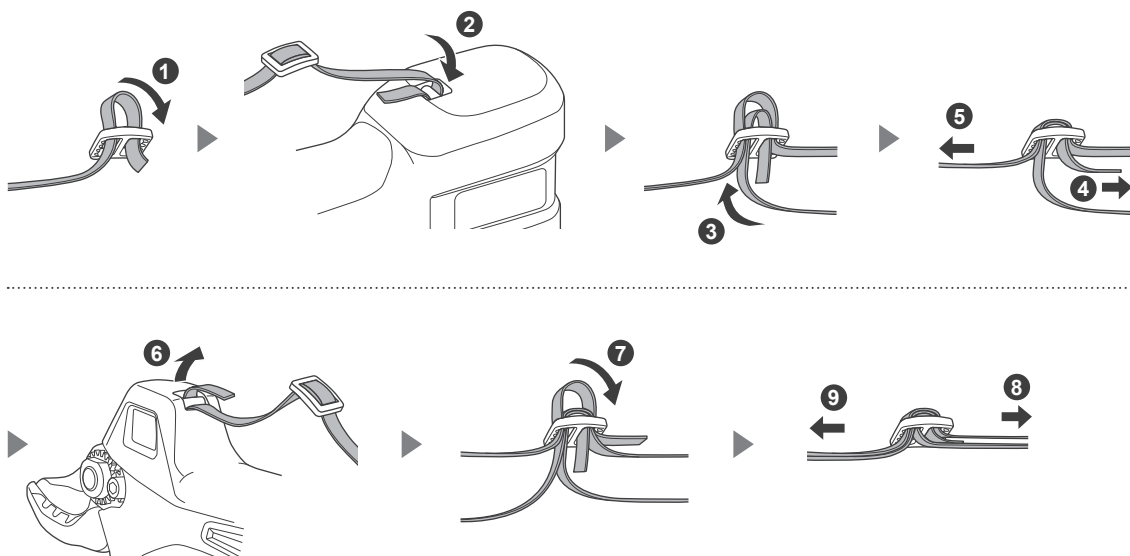
本体を手を持ったまま移動しない

ケガをするおそれがあります。
作業中以外、本体はホルスターに入れて移動してください。

ストラップの取り付け

ストラップの使用は落下防止のためだけでなく、本体の重みが分散され、使用時の疲労を軽減します。

① 以下の ①～⑨に従って、ストラップを取り付ける



- ストラップの取り付け方や使用方法について、詳しくは動画にてご確認ください。

<https://www.ars-edge.co.jp/product/list/product/?id=766>



基本の使いかた

⚠ 注意



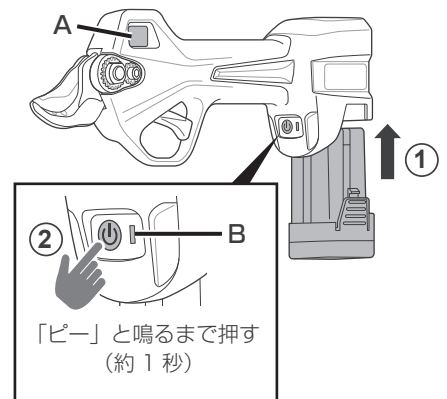
本体は、正しく、しっかりと握る

ケガや事故のおそれがあります。落下防止のためストラップを使用し、しっかりと握ってください。(P.9)

① 本体のソケットにバッテリーを差し込む

② 本体をしっかり握り、もう片方の手で電源ボタンを「ピー」と鳴るまで押す

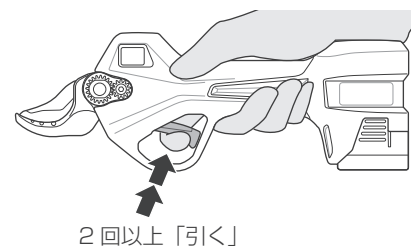
液晶パネル (A) と LED (B) が点灯し、さらに約 2 秒後に「ピッ」と鳴ります。



③ トリガーに指をかけ、素早く 2 回以上「引く」

「ピッピッピッ」と鳴り、刃が開きます。

- トリガーを動かし、動きに合わせて刃がしっかりと開閉することを確認してください。
- 「スリープ」機能について (P.12)

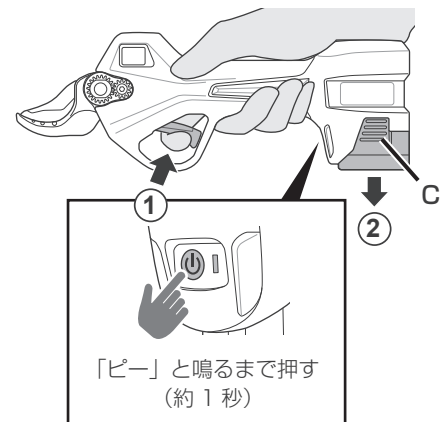


電源を切る

① トリガーを引きながら、電源ボタンを「ピー」と鳴るまで押す

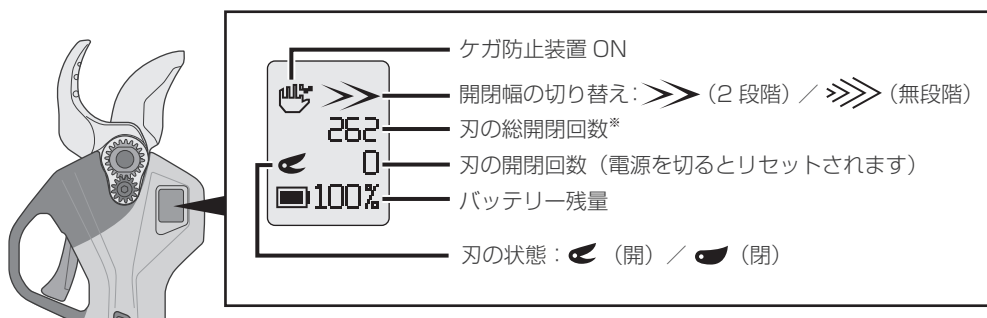
② C の部分を両側から押し、バッテリーを外す

- 作業が終了したら、点検 (P.14) を行い、問題がなければ、本体をキャリングケースに収納する。



その他の機能

液晶パネルの表示について



※ 出荷前の動作テストにより、初回ご利用時でも初期値が「0」（ゼロ）でない場合があります。

ケガ防止装置

お買い上げ時の設定：ON

設定変更

① 電源を切った状態で、3 回音が鳴るまで電源ボタンを押し続ける

- ① 「ピー」と鳴ったあと、約 2 秒後に起動音が「ピッ」と鳴る
- ② 約 10 秒後に「ピー」と鳴ったら、電源ボタンから指を離す



② トリガーを素早く 2 回以上「引く」

「ピッピッピッ」と鳴り、刃が開きます。

- トリガーを動かし、動きに合わせて刃がしっかりと開閉することを確認してください。
- 元の設定に戻すには、手順 ① ② の操作をもう一度行ってください。
- 設定した内容は、電源を切っても記憶しています。

- ケガ防止装置が ON のときは、刃部・切断部に手が触れた状態でトリガーを引いても、刃は開閉しません。（「ピッピッ」と鳴り、液晶パネルに「E01」エラーコードが表示されます（P.19））
- ケガ防止装置（E01 エラー）を解除するには、手順②と同じ動作を行ってください。

スリープ

自動スリープと手動スリープの2種類があります。

- スリープ中は、液晶パネルとLEDは点灯したままです。
- スリープ状態から復帰せずに10分経過すると、「ピー」と鳴り自動的に電源が切れます。



注意



刃が開いた状態で電源が切れたときは、電源を入れなおし、刃を閉じてから電源を切る

ケガをするおそれがあります。

自動スリープ

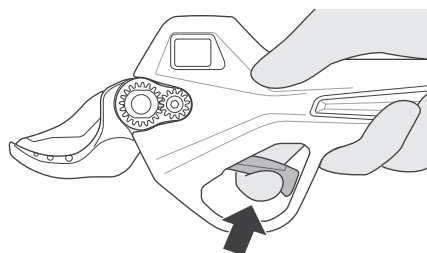
トリガーを操作しない状態が約3分続くと、「ピー」と鳴り自動的にスリープ状態になります。

手動スリープ

① 2回音が鳴るまでトリガーを引き続ける

- ① 「ピッピッ」と鳴った後、約2秒後に「ピー」と鳴る
- ② トリガーから指を離す

スリープ状態となり、トリガーから指を離しても刃が閉じたままになります。



2回音が鳴るまで引く
(約3秒)

スリープからの復帰

① トリガーを素早く2回以上「引く」

「ピッピッピッ」と鳴り、刃が開きます。

- トリガーを動かし、動きに合わせて刃がしっかりと開閉することを確認してください。

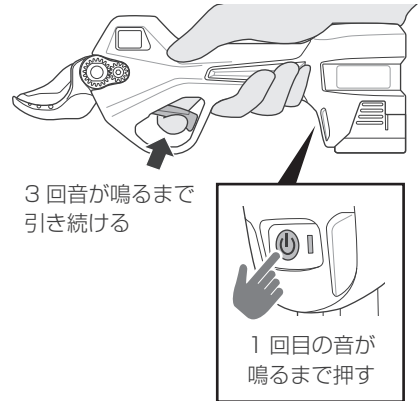
開閉幅の切り替え

お買い上げ時の設定：2段階 / 標準モード

刃の開閉幅を選択する「2段階」から、任意の幅に調整できる「無段階」に変更します。

① 電源を切った状態でトリガーを引きながら、電源ボタンは1回目の音が鳴るまで押し、トリガーは3回音が鳴るまで引き続ける

- ①「ピー」と鳴ったら電源ボタンから指を離す
- ② 約2秒後に起動音が「ピッ」と鳴った後、約10秒後に「ピーピー」と鳴ったら、トリガーから指を離す



② トリガーを素早く2回以上「引く」

「ピッピッピッ」と鳴り、刃が開きます。

- トリガーを動かし、動きに合わせて刃がしっかりと開閉することを確認してください。
- 元の設定に戻すには、手順①②の操作をもう一度行ってください。
- 設定した内容は、電源を切っても記憶しています。

2段階	- 標準モード：全開 - 細枝モード：半開 <u>設定変更</u> ① トリガーを「ピッピッ」と鳴るまで引き続ける（約1秒）※ - もう一度手順①の操作を行うと、変更前のモードに戻ります。
無段階	<u>開閉幅の調整</u> ① トリガーを任意の位置まで引いたまま、「ピッピッ」と鳴るまで静止する（約1.5秒） 刃の開きが、設定した幅で固定されます。 - さらに幅を狭くするには、 ① 一度、「刃を閉じる」または「トリガーから指を離す」 ② 手順①の操作をもう一度行う - 最大幅に戻すには、 ① トリガーを「ピッピッ」と鳴るまで引く（約1秒）※

※ 音が鳴ったあともトリガーを引き続けると、そのまま手動スリープ状態になります。（P.12）

使い終わったら (点検・お手入れ・保管)

点検



注意



点検は、電源を切ってバッテリーを外し、手袋などを装着した状態で行う

- ☐ 刃のガタつきや、ネジの緩み・外れがないか

→「刃の整備」(P.14)

- ☐ ヤニ・シブが付いていないか

→「お手入れ」(P.15)

- ☐ 刃部やその周辺(留め具やカバー)にゴミ(木くずや葉、砂など)が入っていないか

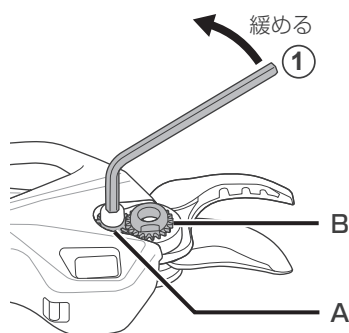
→ 前カバーを外してゴミを取り除き、乾いた布などで汚れをふき取る。
前カバーの外し方:「刃の交換」手順①(P.17)

- ☐ 刃が摩耗、カケ、ワレ、変形していないか

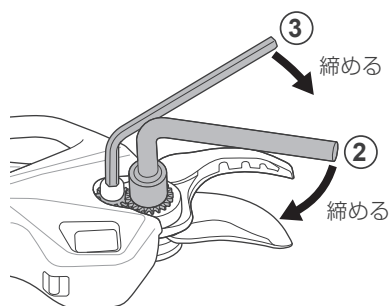
→「刃の交換」(P.17)

刃の整備

- ① 替刃用 4 六角レンチで、ボルト (A) を緩める



- ② 替刃用 14 特殊レンチで、センターナット (B) を締める



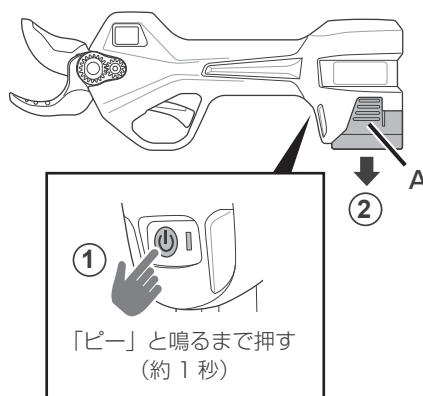
- ③ 替刃用 4 六角レンチで、ボルト (A) を締める

お手入れ

① トリガーを引かずに、電源ボタンを「ピー」と鳴るまで押し、電源を切る

刃が開いた状態で電源が切れます。

② A の部分を両側から押し、バッテリーを外す



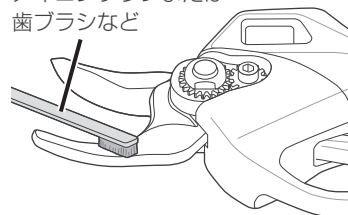
③ 清掃する

① 簡単な汚れは、乾いた布などでふき取る

② ヤニ・シブなどの汚れがあれば、ブラシなどで取り除く

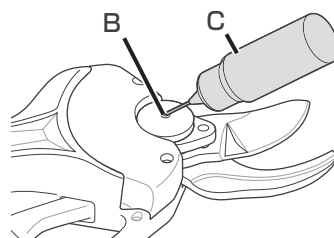
- ヤニ・シブが固まって刃の動きが鈍くならないよう、スキマ部分も忘れず小まめに清掃してください。
- ゴミ（木くずや葉、砂など）が入り込んでいる場合は、前力バーを外してゴミを取り除き、乾いた布などで汚れをふき取ってください。
→ 前力バーの外し方：「刃の交換」手順①（P.17）

ナイロンブラシまたは
歯ブラシなど



③ 潤滑油を給油口（B）に注油する

- 潤滑油は、市販の機械油を付属の専用油差し（C）に入れてご使用ください。
- オイルがこぼれたら、乾いた布などでふき取ってください。



④ 刃を閉じる

① バッテリーを差し込み、再び電源を入れる（P.10）

② トリガーを引きながら、電源ボタンを「ピー」と鳴るまで押し、電源を切る

⚠ 注意



お手入れは、電源を切ってバッテリーを外し、手袋などを装着した状態で行う



液状の洗剤を刃に直接吹きかけない

本体内部に液体が入ると、故障の原因になります。

- 洗剤は市販の刃物クリーナー以外に、ヤニ落とし、台所用洗剤も使用できます。（酸性洗剤は使用できません）

保管

保管の際は、

- 電源を切り、本体からバッテリーを外し、キャリングケースに収納する
- 子どもの手が届かない場所、直射日光の当たらない涼しく乾燥した場所に置く



警告



バッテリー周辺に可燃物を置かない

発熱・発火・破裂などを起こし、火災・感電・ケガの原因になります。



バッテリー・充電器は、次のような場所で保管しない

火災・感電・ケガのおそれがあります。

- 車中など周辺温度が 45℃ より高くなる場所
- 結露するような温度変化が大きい場所



注意



バッテリーを長期間保管するときは、必ず以下を行う

劣化・故障のおそれがあります。

- フル充電にして保管する
- 3 か月に 1 度は、点検・フル充電を行う
- 自己放電により残量不足になるとバッテリーが劣化するおそれがあります。必ず点検・フル充電を行ってください。

バッテリーの休眠状態を解除する

お買い上げ時または長く使用していないバッテリーは、休眠状態になっている場合があります。充電が開始されるまでに時間がかかったり、フル充電を行ってもすぐに充電が切れるときは、以下の方法で休眠状態を解除してからご使用ください。

① 何度か、バッテリー端子と充電ジャックの抜き差しを繰り返す

- 手順①を行っても休眠状態から回復しないときは、バッテリーを交換してください。

- 交換できるバッテリーが手元にない場合は、新しいバッテリーを購入してください。(P.21)
- お買い上げ時の状態で休眠状態を解除できないときは、「刃物の病院グリーンパパ」(P.21) にご連絡ください。

刃の交換

上刃と下刃が重ならない、または刃が損傷（カケ、ワレ、変形など）したときは、新しい刃をお買い求めいただき、以下の手順で刃を交換してください。

準備するもの

- 替刃（別売：P.21）
- 専用油差し
- 替刃用 4 六角レンチ
- 替刃用 2.5 六角レンチ
- 替刃用 14 特殊レンチ



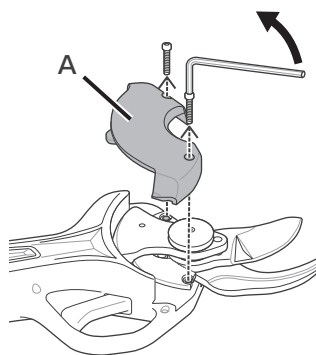
注意



刃の交換は、電源を切り、バッテリーを外した状態で行う

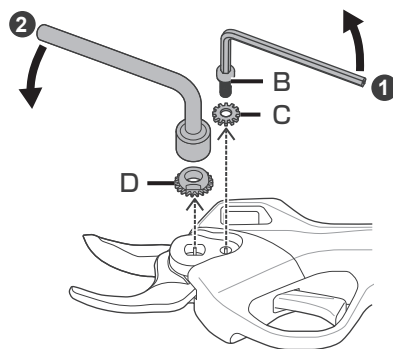
① 替刃用 2.5 六角レンチでネジ（2 か所）を外し、前カバー（A）を外す

- 刃が開いた状態で電源を切り、バッテリーを外した状態で行ってください。（P.15：手順 ①②）

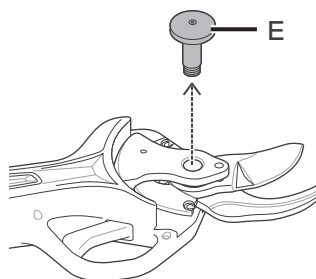


② 本体を裏返し、ボルトと座金、センターナットを外す

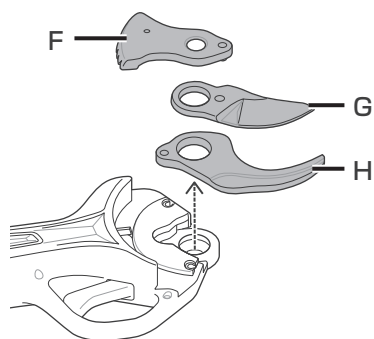
- ① 替刃用 4 六角レンチで、ボルト（B）と座金（C）を外す
- ② 替刃用 14 特殊レンチで、センターナット（D）を外す



③ 本体の向きを元に戻し、センターボルト（E）を外す

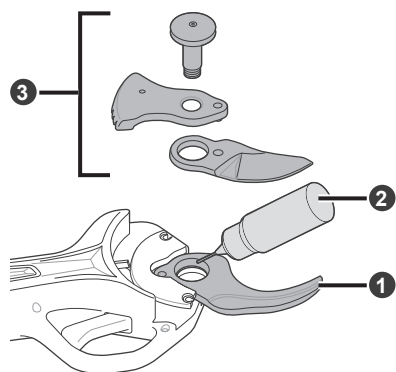


④ ギヤ板 (F)、上刃 (G)、下刃 (H) の順に外す



⑤ 新しい刃を取り付ける

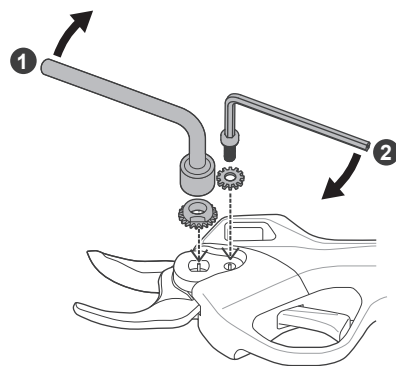
- ① 下刃を取り付ける
 - ② 上刃との摺動部 (こすれ滑り合う部分) に潤滑油を注油する
 - ③ 上刃、ギヤ板の順に重ね、センターボルトを通す
- 刃は、付属および別売品として指定したもの (P.21) 以外は使用しないでください。



⑥ センターボルトが抜け落ちないように手で押さえながら、本体を裏返す

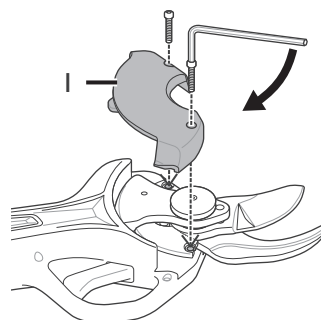
⑦ センターナット、座金とボルトの順に締める

- ① 替刃用 14 特殊レンチでセンターナットを締める
 - ② 座金、ボルトの順に重ね、替刃用 4 六角レンチで締める
- ② のボルトが入りにくい場合は、① のセンターナットを少し緩めると入りやすくなります。ボルトが入ったら、①、② の順に締めて固定してください。



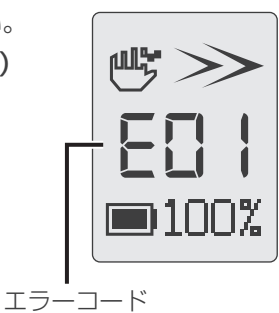
⑧ 本体の向きを元に戻し、前カバーを取り付け、替刃用 2.5 六角レンチでネジ (2 か所) を締める

- 前カバーは、先にツメ (I) を本体に差し込んでからかぶせてください。
- 電源を入れてトリガーを動かし、動きに合わせて刃がしっかりと開閉することを確認してください。



エラーコード

液晶パネルに「E」と「数字」が表示されたら、次の処置を行ってください。
それでも直らないときは、電源を切り、「刃物の病院グリーンパパ」(P.21)にご連絡ください。



エラーコード	エラー内容	対処方法
E01	ケガ防止装置エラー	刃部から手を離してから使用してください。 • 結露や枝の水分などに反応する場合もあります。
E02	電流センサーエラー	電源を切り、1 分程してから再び電源を入れてください。
E03	マザーボード内 MOS チューブ 損傷	電源を切り、「刃物の病院グリーンパパ」(P.21) にご連絡ください。
E04	刃の損傷もしくは重大な損傷	
E05	過電流・過電圧防護による停止	電源を切り、1 分程してから再び電源を入れてください。
E06	開閉時における障害	障害物を取り除いて使用してください。
E07	機能不全	電源を切り、「刃物の病院グリーンパパ」(P.21) にご連絡ください。
E08	低電圧・過電圧エラー	電源を切り、1 分程してから再び電源を入れてください。
E09	マザーボードの温度上昇	
E10	通信エラー・電圧エラー	
E11	メモリーチップエラー	電源を切り、「刃物の病院グリーンパパ」(P.21) にご連絡ください。
E12	位相検出エラー	
E13	プログラムエラー	
E16	バッテリー内部セルの数値異常	バッテリーを交換してください。
E17	マザーボードとバッテリー間の通信不良	電源を切り、「刃物の病院グリーンパパ」(P.21) にご連絡ください。
EC	液晶通信エラー	

故障かな？と思ったら

次の項目を確認してもなお、異常のあるときは、

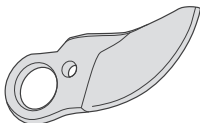
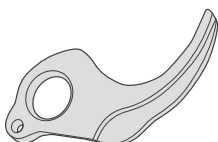
直ちに使用中止

→ お買い上げの販売店、または「刃物の病院グリーンパパ」(P.21)にご連絡ください。

症状	考えられる原因	対処方法
充電できない	充電器がコンセントに適切に差さっていない	電源プラグをコンセントに差し直してください。(P.7)
	屋外もしくは適さない環境で充電している	5℃～45℃の間の室内で充電してください。 ※特に寒い環境での充電は避けてください。
	バッテリーが劣化または寿命を迎えている	バッテリーを交換してください。＊ • バッテリーの充電回数(寿命)は約300回(使用条件により異なる)です。充電できなくなったバッテリーは使用しないでください。
	充電器が故障している	新しい充電器に交換してください。
作動しない	バッテリーが充電できていない	バッテリーを充電してください。(P.7)
	バッテリーが正しく取り付けられていない	バッテリーを正しく取り付けてください。(P.10)
	バッテリーと本体の接点部(バッテリー端子)にゴミが付着している	ゴミを取り除いてください。(P.15)
	刃部に大きな負荷がかかったことにより、保護装置が働き電源が切れた	電源を入れ直してください。(P.10)
エラーコードが出ている	—	エラーコードに応じた対処を行ってください。(P.19)
使用時間が短い	気温の低いところで使用している	リチウムイオンバッテリーの性質によるもので異常ではありません。
	バッテリーが休眠状態になっている	バッテリーを休眠状態から解除してください。(P.16)
	バッテリーが劣化・もしくは故障している	バッテリーを交換してください。＊
切れ味が落ちた・皮残りがよく起きる	バッテリー残量が少ない	バッテリーを充電してください。(P.7)
	刃にガタつきがある	センターナットを締めてください。(P.14)
	ヤニ・シブが付いている	ヤニ・シブを掃除してください。(P.15)
	刃が摩耗、カケ、ワレ、変形(硬いものを切った)	新しい刃に交換してください。(P.17)

＊ 交換できるバッテリーが手元にない場合は、新しいバッテリーを購入してください。(P.21)

別売品

上刃：EP-721-1		ストラップ：EP-721-ST
		ホルスター：EP-721-HS
下刃：EP-721-2		バッテリー：EP-16BA
		充電器：EP-16BC

上記およびその他の付属品の情報やお買い求めについては、アルス公式サイトをご確認ください。

<https://www.ars-edge.co.jp/product/list/product/?id=766>



お客様相談窓口



刃物の修理・メンテナンスサービス

刃物の病院 グリーンパパ

アルスコーポレーション株式会社
グリーンパパ事業部「刃物の病院」

未永く、ご利用いただくために

ご購入いただいたアルスの刃物を、可能な限り快適に、未永くご使用いただくために、メンテナンス事業を積極的に推進しています。

ご購入後の使用方法から、修理・研ぎ・替刃交換・部品購入や廃棄の依頼まで、ご使用の上でお困りのことがあれば、「刃物の病院グリーンパパ」までお気軽にご相談ください。

ハ サ ミ ニ ワ ニ
0120-833202

営業時間／月曜日～金曜日 9:00～17:00（祝日および当社休日を除く）
<https://www.ars-edge.co.jp/maintenance/>

仕様

品番	EP-721
全長	290 mm
刃長	52 mm
質量	1005 g (バッテリー 1 本含む)
最大切断能力 (生木)	直径 40 mm まで (樹木により変動)
電圧	DC14.4 V
バッテリー容量	2.5 Ah (リチウムイオン電池)
充電電圧	AC100 V ~ 240 V 50/60 Hz
標準充電時間*	1 ~ 2 時間 (バッテリー 1 本あたり)
連続使用時間	3 ~ 4 時間 (作業条件により変動)
刃部	• 高炭素刃物鋼 • ワニ刃仕様 • 鍛造刃 • 耐久性アップ 3 段加工刃 • ハードクローム仕上げ + フッ素コーティング (上刃のみ) • ハードクローム仕上げ (下刃のみ) • 替刃式

※ バッテリーを使い切ってから充電した場合の時間です。バッテリーの使用状況によって充電時間は変わります。高温 / 低温時や長期間使用していないバッテリーは充電時間が長くなります。

廃棄について

廃棄する際は、本体や付属品、刃部、バッテリーごとに、それぞれお住いの地域の規則に従ってください。

アルスコーポレーション株式会社

〒 599-8267 大阪府堺市中区八田寺町 476-3

© ARS Corporation 2025

無料修理規定

1. 保証期間内（お買い上げ後 1 年間または刃の総開閉回数 10 万回未満）に取扱説明書、または本体ラベルなどの注意書きに沿った正常なご使用状態で、故障の生じた場合には無料で修理いたします。
2. 修理、調整には本機と本保証書をご提示のうえ、「刃物の病院 グリーンパパ」にご依頼ください。
3. 保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。
 - イ . 誤ったご使用や不注意による故障または損傷。
 - ロ . 不当な分解・修理や改造による故障または損傷。
 - ハ . 火災、公害、水害、または地震などの天災地変による故障または損傷。
 - ニ . ご使用中に生じる外観上の変化。（ケース、パイプ、その他部品のキズなど）
 - ホ . 本機を本来の目的以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ヘ . 保証書の提示がない場合。
 - ト . 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - チ . 消耗品類の場合。（上刃、下刃、トリガーバネ、ホルスター、キャリングケース、バッテリー）
 - リ . 指定外の使用電源（電圧）などによる故障または損傷。
4. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

The warranty is valid only in Japan.

保証書承諾内容、仅限于产品在日本国内使用时有效。
5. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
6. 有料修理の場合、修理品の運賃、諸経費はお客様にご負担願います。

-
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 - 保証期間経過後の修理などにつきまして、分かりにくい場合は、お買い上げの販売店、または以下の「刃物の病院 グリーンパパ」までお問い合わせください。

刃物の病院
グリーンパパ

電 話 : 0120-833202

月～金曜日 9:00～17:00（祝日および当社休日除く）

メール : <https://www.ars-edge.co.jp/maintenance/>

保証書

品 名	コードレス電動剪定鋏 スゴセツ プロ		
品 番	EP-721		
保証期間※ (お買い上げ日から)	本体 1年間 (ただし消耗品は除く) または刃の総開閉回数10万回未満 お買い上げ日：		
シリアルナンバー			
お 客 様	フリガナ		
	ご 氏 名	様	
	ご 住 所	□□□-□□□□ TEL - -	
取扱販売店名、住所、電話番号			
販売店様へ：本欄は必ず記入してお渡してください。			

2025.9

レシート・領収書などはここに貼り付けて大切に保管してください。

アルスコーポレーション株式会社 お客様サービス係

〒599-8267 大阪府堺市中区八田寺町476-3

電話番号: 0120-833202

<https://www.ars-edge.co.jp/>

